

希望を胸に

校長 石村 直義

桜の花に心を励まされつつ、新たな思いのうちに4月を迎えられていることと思います。

新入生の皆さん、この活水へようこそ、ご入学を心から歓迎いたします。人生の土台作りともなる大切な時期を本校で過ごされることによって、皆さんが大きく成長され、自分自身と、皆さんの周囲の多くの方々と共に、将来にわたってしあわせが溢れますように。

活水学院は、「知恵と生命との泉ー主イエス・キリストーに掬(むす)べよ」という言葉を建学の精神としています。創立者であるエリザバス・ラッセル宣教師は、信念の拠り所としたキリスト教信仰に立ち、聖書の御言葉(みことば)に支えられて教育の業にあたられました。人が生きるために必要な知恵や生命を、決して尽きることの無いイエス・キリストという泉から汲みなさいと教えたのです。創立146年目を迎える2025年度は「願いと祈りと執り成しと感謝とを すべての人々のためにささげなさい。(テモテへの手紙ー 2章1節)」という聖書の一節が学院聖句に掲げられました。祈りと願いのうちに歩みます。

中学生・高校生という貴重な時期に、本校での様々な学びや経験を通して、生きていく上で大切なものを自分の中に培い、成人として大きく羽ばたいてほしいと願っています。途中、悩むことがあり、足踏みをしなければならないこともあるかもしれません。結果が思うように出なかったり、時には失敗したり、涙することもあるでしょう。しかし、そうしたことをすべてが貴重な糧(かて)となって、自己実現をしていく支えや力になると信じます。皆さんは決して独りではありません。多くの方々が近く遠くに在ってあなたに寄り添い、想いを寄せてくださっています。何よりも神様があなたを愛し、豊かな恵みを注いでくださいます。私たち全教職員も心から応援しています。

希望を胸に、新しいスタートを切りましょう。たくさんの可能性が皆さん一人ひとりにそれぞれ秘められています。これはできないと諦めず、積極的に学び、取り組むことによって新しい自分の得意が開花し、豊かな実を結びますように。

これから始まる1年間の歩みに神様の恵みと祝福がありますよう心から祈り願います。

4月行事予定

- 7月 始業式(午前)・入舎式
新入生オリエンテーション②
- 8日 入学式(午前)
自宅学習日(新入生以外)
- 9日 特別時間帯
高1・中1写真撮影・全校各種委員会
- 10日 特別時間帯・避難訓練
高1・中1X線・心電図検査
- 11日 中学部活動紹介・高Ⅲ進路説明会
中学通常授業開始(午前)
- 14日 面談週間(18日、40分授業)
一次検尿①
- 15日 一次検尿①
中3全国学力学習状況調査
- 17日 中3全国学力学習状況調査
まるごと活中体験①
- 19日 イースター・教会出席日①
- 20日 歓迎行事
- 21日 歯科検診①
- 23日 歯科検診②
- 24日 イースター礼拝
- 25日 一次検尿②
- 29日 昭和の日
- 30日 歯科検診②
- 5月行事予定
- 2日 身体測定・体力テスト
中間考査時間割発表
- 3日 憲法記念日
- 4日 みどりの日



中学卒業式

中学は、3月11日(火)に卒業礼拝、12日(水)に卒業式を迎えました。卒業礼拝では宗教主任から「イエス様と同じ船で」という題で出発の門出を祝うお話を聞きました。翌日の卒業式はチャペルで礼拝形式によって進められ、卒業生一人ひとりに校長から卒業証書を手渡されました。校長や院長の式辞、祝辞、在校生の合唱や卒業生代表の感謝の辞、讃美歌や校歌を歌って祝祷を受けた後、卒業生たちは晴れやかな顔でチャペルを退場し、巣立っていきました。(平野智也)



感謝の辞

活水中学校第78回卒業生代表 延田 七海

3年前の4月、この場所で入学式を迎え、これから始まる活水での中学校生活に大きな期待と不安で胸一杯でした。出身小学校がばらばらで、ほぼ初対面だったクラスメイトと仲良くなることができるのか。環境が大きく変わり戸惑いを隠せずにはいた私にとって、それは難しいことに思えました。しかし、私たちのクラスは先生方から驚かれるほど、仲良くなるスピードが速く、すぐに教室が騒がしくなったのをよく覚えています。明るく穏やかなクラスメイトのおかげで、私の不安は少しずつ和らいでいきました。そして今ではすっかり打ち解け、みんなが深い絆で結ばれています。

この3年間を振り返ると、たくさんの行事がありました。キリスト教に関する多くの行事は、私たちの心をととても豊かに育んでいくものでした。球技大会、活水祭、体育大会やダンス発表会。どの行事の時も、みんなの心が一つとなり、みんなで同じ目標に向かって団結することができました。その中でも一番記憶に残っているのが2年生の時に経験した沖縄への修学旅行です。海や水族館に行って写真を撮ったり、国際通りの自由時間で、30分間ギリギリまで走ったりしたことも、今ではかけがえのない思い出です。

たくさんの言葉を交わし時間も共に過ごしたクラスメイトは、かけがえのない存在です。「おはよう」から始まる友達との会話、冗談を言い合いながらおおごとみたいにはしゃいだこと、趣味について熱く語りあった時間、みんなと過ごした何もかもが私にとっての宝物です。

在校生の皆さん、活水中学校での3年間はあっという間に過ぎてしまいます。だからこそ、今しかできないこと、今の自分がやらなければならないことを見つけ、そして悔いの残らない学校生活を送って下さい。

最後に活水中学校のますますのご発展をお祈りし、感謝の辞とさせていただきます。(鈴田洋一)

中学お別れ行事～ありがとう中3～

中学卒業式の前日、3月11日(火)にシオンホールにおいて中学3年生のお別れ行事を行いました。生徒会長の挨拶、百人一首大会、卒業動画、中1と中2から縦割りグループの3年生に一人ずつ書いたメッセージと向日葵のお花をプレゼントしました。最後には、3年生一人ひとりがお別れの言葉を伝え、記念写真を撮り、拍手で中学3年生を見送りました。名残惜しさの中にも晴れやかな表情が印象的でした。



(中1 阪麻愛里さん 百人一首大会の感想)

私は、どうしても負けたくないという気持ちから、日々の練習で少しでも覚えられるように頑張りました。その結果一位を取ることができたのでよかったです。

←左から 中1 阪さん 中3松村さん 中2松本さん (常泉晶子)



第1回 全校探究Day

3月17日（月）本校チャペルで第1回探究Dayが実施されました。中高大での探究発表会は全国でも類を見ない行事といえるでしょう。

〈生徒たちの感想文より〉

・探究学習は、やがて自分の将来や進路について学べるものだ、深く実感する事が出来ました。（中1）

・人前で発表することで、「自分の学びを他の人と共有したい」という考え方に变化した。（中2）

・発表していた全ての人がとても輝いていて、来年は自分も立ってみたいと思いました。（高1）

・今まで何となく探究をしていましたが、卒業生話を聞いて、探究が進路選択や将来の夢につながることを改めて知って、もっともっと力を入れて取り組みたいと思いました。（高2）（古田雄介）



中学ダンス発表会

3月6日（木）6校時に行なわれました。学年別にマツルカと創作ダンスを披露しました。基本作品のマツルカは工夫した隊形移動を考え、創作ダンスは、今年のテーマ「きゅあうプリーちゃん」にあった作品に仕上げました。各学年、10月から作品に取り組み、テーマにあった雰囲気曲と作品を考え、とても可愛いダンスでした。中学生全体での最後の行事をいい形で締めくくりました。結果は、以下の通りでした。1位、中3 2位、中2 3位、中1



（向井杏奈）



2025年度 学院聖句

「願いと祈りと執り成しと感謝とをすべての人々のためにささげなさい」
テモテへの手紙ー2章1節

およそ10数年前にネパールに行ってきたことがあります。その目的はキリスト教関係の病院や孤児院などを訪問し、活水学院の生徒・学生たちが彼らのために何かできないことはないかということを探るためでした。その祈りが実り、翌年には活水学院からは看護学部と子ども学科の学生、また高校からも生徒がネパールでボランティア活動をしました。その後も活動は続いていたのです。

ネパールで感じたことは、祈りが必要な国であることです。あるハンセン病の施設では、病気が治ることを願って祈ってほしいと祈りを求める人もいました。教会の礼拝でも、また私を案内してくれたお医者さんも、自宅とともに礼拝をし祈りをささげたのです。その祈りはネパールの人々の幸福のためでした。

私たちは毎年訪れて彼らのために活動はできませんが、遠いところから私たちの祈りを必要とする人々のために祈ることはできるでしょう。これが「執り成しの祈り」です。そのように広い心をもって執り成しの祈りをささげると、うれしくなり、心が満たされると思います。そのときに心からは「神様、ありがとうございます」と感謝のことは出てくるでしょう。また、「すべての人々のために祈ること」は、世界の平和のための祈りになり、世界の人々を愛することです。今年度は毎日、自分自身のために祈るだけでなく、「神様、世界のすべての人々を祝福してください」と願っていきたいと思います。（崔 炳一）

Sports Day

3月18日（火）に行なわれました。高校は、バスケットとドッジボール、中学は、バスケットとソフトバレーを行い、各クラス・チームで競いました。バスケットは、体育での授業での成果を出しつつ、チームで一致団結して頑張りました。ソフトバレーとドッジボールは、普段の授業で行わない、違うスポーツに触れることでスポーツを楽しみました。

高校 バスケットの部 1位ⅡD 2位ⅠC
ドッジボールの部 1位ⅠC 2位ⅡB
中学 バスケットボール+ソフトバレー
総合1位 青組 （向井杏奈）



音楽提携プログラム発表会

3月9日（日）『活水女子大学音楽学部提携プログラム「活水高等学校音プロ生による演奏会vol.4」』が、東山手キャンパス小チャペルにて開催されました。出演者は音プロ受講生、Ⅱ年生5名でした。

ピアノ独奏、ソプラノ独唱、フルートによるアンサンブル、全体合唱といった様々な編成の曲が演奏されました。プログラム構成も自分たちで積極的に企画・実行し、これまでの成果が発揮されたイベントとなりました。必要な道具準備、司会進行など、自分たちで話し合い決めて実行しました。

独奏、独唱、アンサンブルと、様々な編成の曲が演奏され、これまでの成果が発揮された演奏会となりました。（杉町たまみ）



大会等成績

＜吹奏楽部＞

九州アンサンブルコンテスト

中学生の部 金賞 松倉・宮崎・藤原
高校生の部 金賞 巽・一瀬・大坪・堤
山田凜・世古・筑後・濱崎

＜弓道部＞

長崎地区弓道選手権大会

高校女子団体 優勝 弓道部活水Aチーム
（川田心晴、土肥詠実、中山梨優）
3位 弓道部活水Aチーム
（田邊優、高田優愛、山中優）
高校女子個人 3位 山中優

長崎県高等学校・中学校弓道遠的選手権大会

高校女子団体 優勝 弓道部活水Aチーム
（川田心晴、土肥詠実、中山梨優）
高校女子個人 優勝：中山梨優

第35回都城弓まつり全国弓道大会

高校生女子団体 優勝 弓道部活水Aチーム
（田邊優、川田心晴、中山梨優）
高校生女子個人 優勝 田邊優

I Love Kyudo 福岡の日 弓道交流射会

女子の部 3位 山中優 4位 中山梨優

八代ばんぺいゆ弓道大会

優勝 中山梨優 2位 土肥詠実

＜個人＞

トートバックデザインコンテスト

（専門学校 メトロITビジネスカレッジ）

優秀賞 濱瑞優

「トビタテ！留学JAPAN」留学成果報告会

最優秀賞 竹内伶
（岩永崇史）